

昭和八年中福岡地方労働組合の情勢

1、主なる情勢

- a、組合戦線の整理統一
- b、右翼労働組合の労資協調
- c、日本主義労働組合の擡頭

2、一般の情勢

- a、組合の消長と思想關係
- b、組合の産業別並に地域別情勢
- c、主なる組合運動
- d、福岡縣下労働組合一覽

昭和八年中福岡地方労働組合の情勢

1、主なる情勢

最近の時局に基き著しく發展した國家主義乃至國家社會主義運動の我邦労働組合に及ぼしたる影響は之を一貫に盡し難しと雖も要約すれば、所謂組合の悪戦苦闘時代であり且つ混沌期となり亦反省期ともなつたのであるが、其の最も顯著なる傾向は、外部的には組合戦線の整理統一運動であり、内面的には確實なる労働組合主義に依る産業協力の標榜であり、一方日本主義労働組合の擡頭である。即ち之を福岡地方に於ける労働組合の情勢に就き昭和八年中の主なる傾向を通観するも寧ろ次を示すが如く右の要點に歸するのである。

a、組合戦線の整理統一

戦線の整理統一に依り組合の強化を圖らんとすることは當